



電子装置用きょう体の試験方法－第1部：
屋内設置のキャビネット，ラック，サブラック
及びシャシの耐環境性能の試験
及び安全性の評価

JIS C 6011-1 : 2015

(IEC 61587-1 : 2011)

(JEITA)

平成 27 年 11 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 電子技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	水 本 哲 弥	東京工業大学
(委員)	磯 野 秀 樹	富士通オプティカルコンポーネンツ株式会社
	岩 田 秀 行	日本電信電話株式会社
	立 田 光 廣	千葉大学名誉教授
	佐 野 眞 一	一般社団法人電子情報技術産業協会
	根 村 玲 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	林 直 人	日本放送協会
	藤 田 和 重	総務省情報通信国際戦略局
	三 浦 佳 子	消費生活コンサルタント
	三 宅 良 彦	一般社団法人日本電子回路工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 23.1.20 改正：平成 27.11.20

官 報 公 示：平成 27.11.20

原 案 作 成 者：一般社団法人電子情報技術産業協会

(〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル TEL.03-5218-1050)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

審議専門委員会：電子技術専門委員会 (委員長 水本 哲弥)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	3
4 環境条件の分類	4
5 一般事項	4
6 耐候性試験	5
6.1 一般事項	5
6.2 耐寒, 耐熱及び温湿度試験 (サイクル試験)	5
6.3 工業用環境	6
7 機械的試験	7
7.1 一般事項	7
7.2 サブラックの静的荷重試験及び動的荷重試験	7
7.3 キャビネット及びラックの静的荷重試験及び動的荷重試験	11
8 安全性の評価	16
8.1 一般事項	16
8.2 接地	16
8.3 可燃性	17
8.4 きょう体による保護等級 (IP Code)	17
解 説	18